

パネルディスカッション I

情報通信技術の活用の進展を踏まえた 障害者雇用のあり方について

【コーディネーター】

秋場 美紀子

(障害者職業総合センター 主任研究員)

【パネリスト(話題提供順)】

松尾 謙師

(総合メディカルグループ株式会社 管理本部 総務部 業務支援グループ
シニアマネージャー)

西岡 幸智

(大東コーポレートサービス株式会社 RPA 推進事業部 次長)

相良 佳孝

(国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 上席職業訓練指導員)

情報通信技術の活用の進展を踏まえた 障害者雇用のあり方について

近年、AI等の情報通信技術の進展が、産業構造そのものの転換を促し、働き方や雇用に大きな影響を与えることが想定され、障害者雇用においても、良質な雇用機会をどのように確保していくかが大きな課題となっています。

このような中で、本パネルディスカッションにおいては、障害者が現在従事している業務の状況や情報通信技術の進展に伴って障害者の職域がどのように影響を受けているかについて報告するとともに、今後の見通しについても意見交換を行います。

コーディネーター	秋場 美紀子
	障害者職業総合センター 主任研究員

パネリスト	松尾 謙師 氏
	総合メディカルグループ株式会社 管理本部 総務部 業務支援グループ シニアマネージャー (福岡県福岡市)

一人ひとりの新たな領域へのチャレンジを後押しし、情報通信技術等を用いた業務に従事している障害者雇用の取組について、話題提供いただきます。

パネリスト	西岡 幸智 氏
	大東コーポレートサービス株式会社 RPA 推進事業部 次長 (東京都品川区)

RPA 開発事業を中心に、人財開発、それぞれの個性を活かしたチーム作り等をすすめている障害者雇用の取組について、話題提供いただきます。

パネリスト	相良 佳孝
	国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 上席職業訓練指導員 (岡山県加賀郡吉備中央町)

情報通信技術の活用の進展を踏まえて、技術の進歩を味方につけた障害者職業能力開発校における職業訓練の現状について、ご紹介いたします。